

開放感抜群のパノラマビューを眺めながら  
カタマランハルの安定性能を体感!!



# NISSAN MARINE SUNCAT-245CS

## Impression

| お楽しみポイント                            |                   |
|-------------------------------------|-------------------|
| SUNCAT-245CS (X仕様)                  |                   |
| サンキャット                              |                   |
| 全長/全幅/全高                            | 7.45m/2.70m/2.30m |
| 質量(重量)                              | 1600kg(エンジン含まず)   |
| 搭載エンジン出力                            | 8.5kW(11.5馬力)     |
| 最大搭載人数                              | 10人               |
| 航行区域                                | 限定区域              |
| サンキャット価格 ¥6,079,500 (税込)            |                   |
| ※価格にはオプション、税、運搬費、取付費、設置費が含まれておりません。 |                   |

取材協力:(株)日産マリーナ東海 愛知県西尾市東幡豆町緑ヶ崎1  
TEL 0563-62-4511 URL [www.nm-tokai.com/](http://www.nm-tokai.com/)



今回で紹介するのは今話題のボート日産『SUNCAT-245CS』。取材にご協力頂いたのは愛知県西尾市にある日産マリーナ東海さん。ここは三河湾に面した場所にあり、佐久島まで7.5マイル、伊良湖岬まで15マイルとクルージングや釣りを楽しむのに好立地なマリーナだ。広大な敷地の陸上バースには大小様々なボートやヨットがズラリと並び。そんな日産マリーナ東海さんで行われた今回のインプレッション。まずは陸置きされた状態で撮影を始める。やはり最初に目があったのは何と言ってもサンキャット伝統の非対称カタマランハルだ。これによって大きな復原力による横安定性の高さ、更には釣りの際に発揮する『揺れにくい』、『風流れにくい』、『船上で移動しても傾きにくい』といった

特性を発揮することが出来ている。船内のスペースとしては、長さと幅をゆったりと確保した長方形に近い形をしており、デッキスペースはバウとスターンともにしっかりとスペースが確保されている。スターンデッキには中央ではなく、両サイドにイキスが完備されており、収容力は非常に高く、アイデアとしてもとても面白い。そしてキャビンに入ると、目の前に大きく広がるパノラマビューが目飛び込んで来る。視野が繋がりがながら真横に広がって行くこの開放感は、実際に乗って体感すると本当に感動的だ。そこから見える開放的な景色を楽しみながらテーブルに座って家族や仲間と談笑する。そんな贅沢な時間を過ごすことも出来るのである。バウキャビンにもゆっくり横になれるスペースが確





サンキャット伝統の非対称カタマランハル。



エンジンは信頼度の高い日産BF150を採用。



カタマランハルを後ろから見る。実に特徴的な形だ。



バウデッキは広く、釣りに最適なスペースを確保。



縦の長さも十分で、様々なニーズで活躍出来そうだ。



デッキスペースの両サイドにイケスを完備。



バウキャbinは休憩や泊まりのシーンに活用出来る。 ハンドルも手に馴染み易く、メーター類も見やすい。 キャbin内は広く快適で、椅子に座って談笑も出来る。



保されていて、ちょっとした休憩や前日からの宿泊にも使うことが出来る。陸上での撮影後は早速沖に出て走行の撮影を開始!!ここからは試乗時の感想を踏まえながらレポートしていこうと思う。まずは水面に浮かぶボートに乗り込んだ時の感覚が凄い。片側に大きく揺れるのかと思いきや、ほとんど揺れないのだ。加速時もストレスは無く、むしろスムーズにトップスピードに近づいて行く。走行時のバランスに関しても、カタマランハルが両サイドで波を受けてくれるので、とても安定しており、波を叩いた時の衝撃も非常に柔らかい。例えば船首が波で大きく上

っても、受ける衝撃は小さそうだ。これで、長い時間ボートに乗る際でも、快適にクルージングや釣りを楽しめそうだ。ここで、ハンドルを大きく右に切ってみる。傾きながら旋回をするのかと思いきや、そのまま横にスライドするような感覚で旋回することが出来た。また海上で静止してみても、簡単には風に流されずにしっかりその場所をキープしようとしていた。これは釣りだけでなく、離着岸の際にも便利な部分なのではないかと思う。今回取材した日産『SUNCAT-245CS』は、抜群の開放感と優れた安定性能をもった、この夏一押しのボートになりそうだ!!



荷物の出し入れに便利なキャbinハッチ。



(Option)

解放感のあるキャbinスカイライトハッチ。



女性にも嬉しい電動マリントイレ。



ウォークアラウンドは動き易い幅を確保。



キャbinドアは広い視認性を確保。



(Option)

釣りに欠かせないリアデッキコントロール。



イケスは2つ完備されている。



バッテリーも効率的に配置されている。



日産マリーナ東海さんのクラブハウス。



広大な陸上バースにはボートがズラリ。



オーナーが安心して保管出来る環境だ。



ボートだけでなく、ヨットも多数保管している。



係留バースは広く落ち着いた雰囲気。



栈橋は綺麗で幅もしっかり確保してある。



ヨットでステイを楽しむのも良い。



日産マリーナ東海のレンタルボートは好評!!